

議員提出議案第二号

旭郵便局郵便業務存置について

右に關し別紙の通り決議するものとする。

昭和三十六年九月二十三日

提出者 三朝町議令議員

長谷川 葦

提案理由

最近郵政当局は経営合理化を理由として旭郵便局郵便業務を三朝郵便局に統合する動きがある。此水が實現さるれば大なる地域と数多の部落を有する旭地区住民は三十数年前の不便をみこつばかりでなく、特に旭局区内は現在、中学校、農林など公共機関の中心として發展の一途をたどつてゐる時であり、現状存置を要望するを提案する。

昭和三十六年九月二十三日 原案可決

三朝町議會議長 加藤幸太郎

鳥取縣 東伯郡 三朝町 議會議長 加藤幸太郎 印

旭郵便局郵便業務存置について

本議会は旭郵便局郵便業務の存置を強く
要望する。

右決議する。

昭和三十六年九月二十三日

三朝町議 会